平成27年度 第2回 桜井市地域公共交通活性化再生協議会 次第

日時:平成27年10月28日(水) 午後3時から

場所:桜井市役所本庁 3階 第1会議室

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶 会長 笹谷 清治
- 3. 議事
 - 1) 平成26年度の桜井市公共交通についての実績報告
 - ・資料1:平成26年度事業報告について
 - ・資料2:桜井市コミュニティバスの実績報告について
 - ・資料3:桜井市デマンド型乗合タクシーの実績報告について
 - 2) 大豆越のバス停設置について
 - ・資料4:コミュニティバス西北部循環線 バス停「大豆越」の設置について
 - 3)「なら食と農の魅力創造国際大学校」実践オーベルジュへのコミュニティバス 実証運行について
 - ・資料5:「なら食と農の魅力創造国際大学校」実践オーベルジュへのコミュニティバス実証運行について
 - 4) 観光路線の利用振興について
 - ・資料6:観光路線の利用振興について
 - ・資料7:観光路線としての二次交通の先進事例集
 - 5) その他報告案件
 - ・資料8:バス車内放送についての報告

平成26年度事業報告について

- 桜井市コミュニティバス運行事業及び桜井市デマンド型乗合タクシー運行 事業の実施
 - ・ コミュニティバス 3 路線(桜井初瀬線・朝倉台線・多武峯線)の運行事業を行った。(資料 2)
 - デマンド型乗合タクシーの運行を行った。(資料3)
- 平成27年度 桜井市公共交通運行実施計画の策定
 - ・ 市内公共交通の運行実施計画(再編計画)を策定し、これに基づき平成 27年6月にコミュニティバスの再編を行った。
- 奈良県広域路線バスの再編(奈良県地域公共交通改善協議会)
 - ・ 県内を運行する広域路線バスの再編について県協議会で議論し、桜井市 を運行する3路線(天理桜井線、桜井菟田野線、桜井飛鳥線)について はそれぞれの市村で赤字額を負担し、運行を継続することが決定した。
- 桜井市地域公共交通活性化再生協議会の開催
 - 第1回 平成26年5月28日
 - 平成25年度事業報告
 - ・ 奈良県広域路線バスの再編について
 - 第2回 平成26年8月27日
 - ・ 桜井市公共交通運行実施計画(案)について
 - 第3回 平成27年2月27日
 - ・ 地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価について
 - ・ 平成27年度コミュニティバス再編について

平成26年度桜井市コミュニティバス輸送実績

〇 桜井初瀬線

	平成26年度	平成25年度
運賃収入	6, 278, 216 円	6, 452, 254 円
利用者数	38,634 人	39, 905 人
1日利用者数	29.9 人/日	34.4 人/日
(定期込の人数)	(105.8 人/日)	(109.3 人/日)
1 便利用者数	1.8 人/便	2.1 人/便
(定期込の人数)	(6.3人/便)	(6.5人/便)

○ 朝倉台線

	平成26年度	平成25年度	
運賃収入	3, 688, 425 円	3,073,089円	
利用者数	17,061 人	14,449 人	
1日利用者数	69.6 人/日	59 人/日	目標値
1 便利用者数	11.6 人/便	9.8 人/便	12 人/便

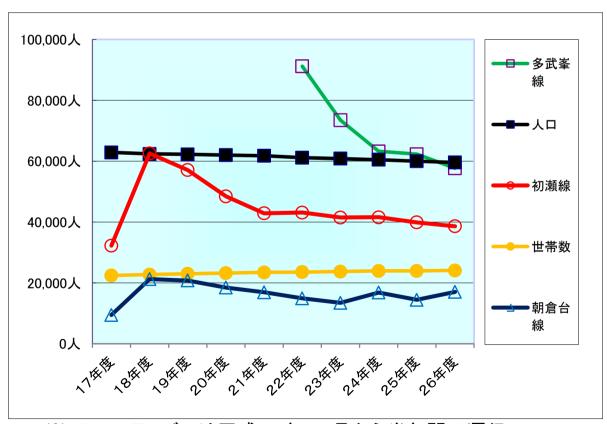
○ 多武峯線

	平成26年度	平成25年度	
運賃収入	13, 277, 551 円	14, 598, 193 円	
利用者数	57,712 人	62, 322 人	
1日利用者数	123.6 人/日	136.2 人/日	目標値
(定期込の人数)	(158.1 人/目)	(170.7人/目)	口保胆
1 便利用者数	6.5 人/便	7.2 人/便	17 人/便
(定期込の人数)	(8.3人/便)	(9.0人/便)	

桜井市の人口変化とコミュニティバス乗降数変化の比較

	人口	世帯数		輸送量	
	Д П	世市致	初瀬線	朝倉台線	多武峯線
17年度	62,876	22,465	32,243	9,466	
18年度	62,408	22746	62,567	21,266	
19年度	62,246	23,023	57,106	20,807	
20年度	61,991	23,222	48,477	18,484	
21年度	61,799	23,484	42,901	16,937	
22年度	61,187	23,569	43,166	14,938	91,200
23年度	60,867	23,753	41,488	13,462	73,491
24年度	60,501	23,969	41,596	16,861	63,256
25年度	60,016	23,969	39,905	14,449	62,322
26年度	59,601	24,126	38,634	17,061	57,712

※人口、世帯数は前年度3月30日の数値



※コミュニティバスは平成17年10月から半年間の運行

平成26年度桜井市デマンド型乗合タクシー利用実績

H26

H25

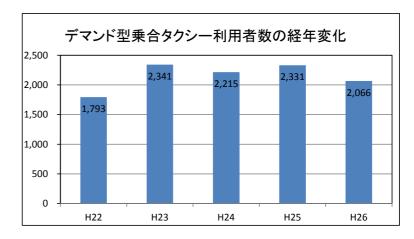
乗車数 ※ 乗車数 ※

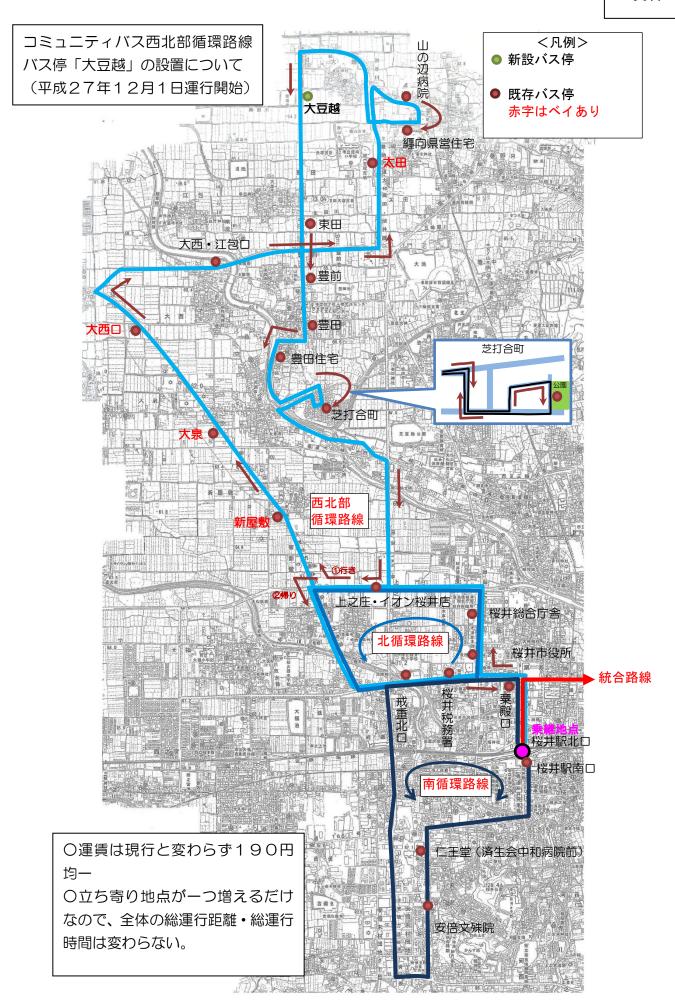
	717 1 797		717 1 797	
利用者合計人数	2,066	435	2,331	502
(月曜日)	880	248	971	231
(木曜日)	623	110	800	198
(金曜日)	563	77	560	73
運行日数	144		143	
運行台数	703		761	
予約便	432		439	
予約の無い便	37		21	
予約率	92.1%	, D	95.4%	
1便あたりの平均乗車人数	4.8		5.3	
1台あたりの平均乗車人数	2.9		3.1	

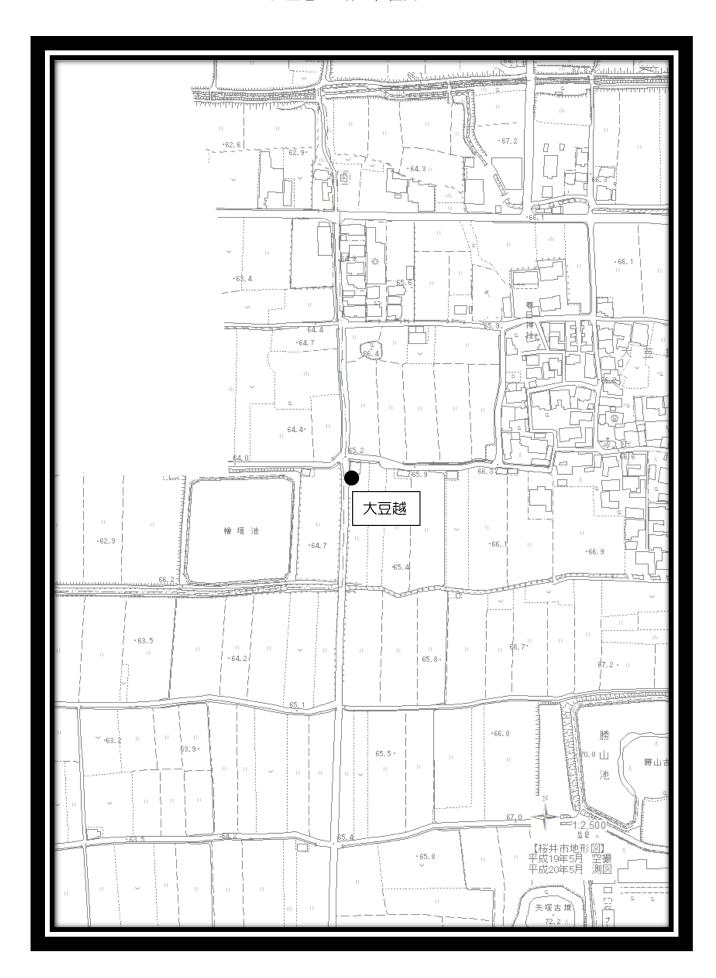
※うち1歳以上小	くは障害者手帳を	

		H26年度	平	成25年度
運行経費	¥	3,585,300	¥	3,881,100
運賃収入	¥	946,000	¥	1,065,100
収支差額	¥	2,639,300	¥	2,816,000

	時刻	H26	H25
	9:00	9.7	8.2
	10:00	2.4	1.7
便毎の平均乗車人員	12:00	3.7	3.3
	14:00	6.5	5.4
	16:00	3.1	2.8
	9:00	100.0%	99.3%
	10:00	68.8%	81.0%
便毎の予約率	12:00	93.8%	97.7%
	14:00	97.2%	98.6%
	16:00	82.6%	90.3%







「なら食と農の魅力創造国際大学校」実践オーベルジュへの コミュニティバス実証運行について

概要 平成27年9月にオープンした「なら食と農の魅力創造国際大学校」実践オーベルジュへの交通手段として、コミュニティバスの運行を行う。現在運行している奈良交通の路線バス「桜井飛鳥線」は夏と冬のオフシーズンにバス車両に空きが生じるので、この期間を利用して桜井駅から施設への往復運行を行う。なお、この運行は実証運行とし、運行結果を分析して次年度以降の交通手段を検討する。

【桜井飛鳥線の運行計画】

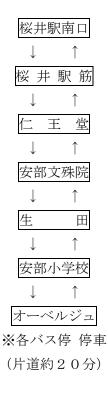
- ○オンシーズン (9月19日~11月30、3月21日~5月31日) 平日 3往復 土日祝日 6往復
- ○オフシーズン (6月1日~9月18日、12月1日~3月20日) 平日 3往復 土日祝日 3往復
- 1. 運行期間

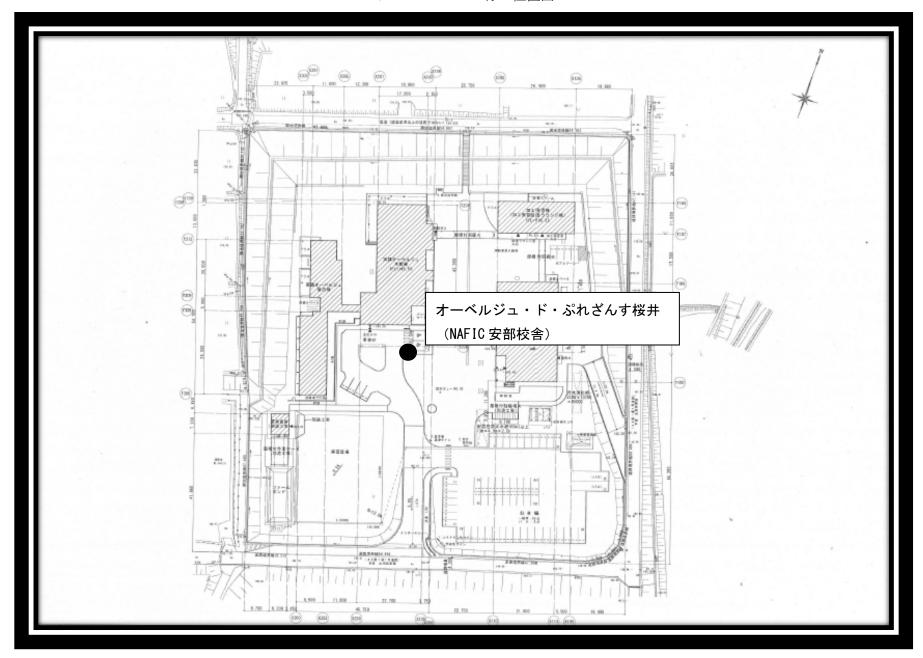
未定

2. 運行ダイヤ

11:05 桜井駅発 11:25 オーベルジュ着 (11:43 桜井駅着) (12:05 桜井駅発) 12:25オーベルジュ発 12:43 桜井駅着

3. 運行ルート





観光路線の利用振興について

【概要】

現在、市内の公共交通機関は主に住民の生活利用のための路線となっており、実際の利用状況としても通院や買い物など生活に直結した利用が中心となっています。しかし、公共交通の利用者数は年々減少しており、住民による生活利用だけでは持続が難しい状況であり、新たな利用振興を行う必要があります。そこで、本協議会では、市内の豊富な観光資源を活かした「観光路線」の需要の掘り起こしと利用振興を行いたいと考えています。桜井市で運行している全てバス・デマンドタクシーは桜井駅のフィーダー系統(支線)なっているため、鉄道路線と一体となった効果的な取り組みが必要となります。また、奈良県には海外からの観光客も多いので、インバウンドにも対応した利用振興策についても検討していきたいと考えています。

【現在検討中の利用振興策】

○ 多言語案内看板の設置

現状、「桜井駅から各観光施設への交通手段が分かりにくい」という課題があるため、観光で来られた方にとってわかりやすく、また、海外から来られた方にも対応できるよう、多言語案内看板を駅構内や駅前のバス停等に設置する。

○ インバウンド向け1日周遊切符の配布

現在、奈良県内には海外からたくさんの観光客が訪れているが、奈良市 止まりで桜井市まで足を伸ばす方が少ない状況である。そこで、市内を 運行しているバスが1日乗り放題になる周遊切符を作り、観光案内施設等 に配付することで利用振興を図る。

先進的な事例紹介(1/3)

観光乗合タクシー

あきたエアポートライナー	秋田空港と主要観光地を直接結ぶ8路線の事前予約制の乗合タクシー。 地元の観光協会、交通事業者、空港関係者、観光業者等から成る任意 団体が運営。集中予約システムを導入。
いわて花巻空港エアポートライナー	いわて花巻空港を発着地とする6路線(観光地含む)の事前予約制の乗 合タクシー。花巻市内の7社の交通事業者が共同で運行。
まっすぐタクシー	庄内空港と特定区間の観光地を結ぶ予約制相乗りタクシー(グループ 利用)。庄内観光物産館等、庄内空港以外からの乗降も可能。

あきたエアポートライナー

路線数	8路線
運賃	秋田空港~角館地区:1,800円
利用者数	H16/13,487人、H17/16,167人
支援メニュー	・交通需要マネジメント等実証実験 ・公共交通活性化総合プログラム ・観光交流空間モデル事業



先進的な事例紹介(2/3)

高速バスの活用

高速バスの現状

高速バスの輸送人員は着実に増加

→ 高速バスの可能性を最大限に引き出す必要

仙台~庄内線の湯野浜温泉への経由

都市間高速バス(仙台~庄内線)について、平成 18年4月から1日1便を鶴岡市経由から湯野浜 温泉経由に変更

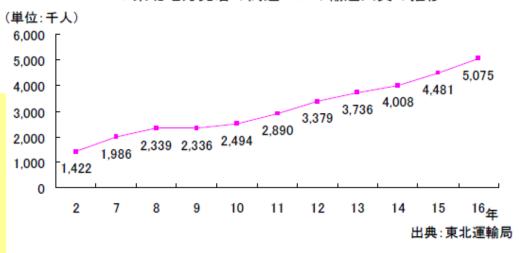
運賃	片道大人3,100円、小人1,550円
時刻表	仙台発12:40~湯野浜着15:10 湯野浜発10:45~仙台着13:25
運行事業者	庄内交通株式会社

ホテルバスの活用

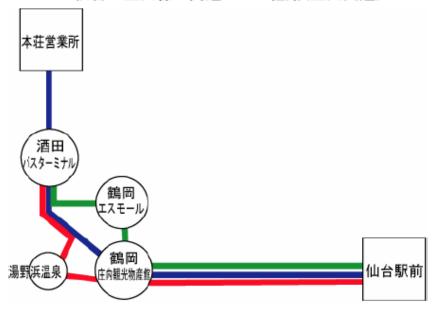
花巻温泉無料シャトルバス

新花巻駅~花巻温泉間(複数ホテルを経由)の無料シャトルバス。また、花巻市観光協会との連携により、観光バスを運行。ボランティアガイドの同乗あり。

▼東北地方発着の高速バスの輸送人員の推移



▼仙台~庄内線の高速バスの経路(庄内交通)



先進的な事例紹介(3/3)

共通フリー乗車券

会津ぐるっとカード	ウィーンカードにならった全国初の共通フリー乗車券として誕生し、会津地域での広域的な周遊観光に活用している。
津軽フリーパス	世界自然遺産・白神山地方面のエリアを加えた「プラス白神」もオプション販売している。
仙台まるごとパス	杜の都仙台を中心に日本三景松島や山形県山寺を含む広域エリアをカバー。
八戸エンジョイカード	東北新幹線の終点八戸を一日自由に周遊できる。

観光循環バス

松島循環100円バス	松島の観光地内を循環する100円バス。複数ホテルが連携し、バス停留所を整備。
る一ぷる仙台	仙台駅前を起点に仙台中心部の観光スポットを約1時間で循環するバス。一日乗車券(600円) で、途中の乗り降りが自由。
ハイカラさん(会津若松 市まちなか周遊バス)	会津若松市のまちなかにある観光地を循環して巡るバス。一日フリー乗車券(500円)で乗り降りが自由。

二次交通自体の魅力増大

マンガッタンライナー	石ノ森章太郎氏の代表的キャラクターが車体に描かれたマンガ列車。石巻市の「石巻マンガランド構想」と連携して導入されたもの。車内放送もロボコンの声で行われている。
津軽鉄道ストーブ列車	真夏のストーブ列車としても運転しているユニークな列車で、暑い車内ではアイスクリームの販 売等も実施。

生活交通路線の活用

しずくいしデマンド	町内の生活交通確保のための乗合方式のデマンドタクシー。いわてNPOセンターが町からの委
「あねっこバス」	託を受けて、JR雫石駅を基点に6路線を運行している。

コミュニティバス車内で水森かおりさんの「大和路の恋」を放送しています

【概要】

平成27年4月、桜井市初となる「桜井市観光親善大使」に、ご当地ソングの女王として知られる水森かおりさんが就任されました。桜井市を舞台にした新曲「大和路の恋」を通じて、桜井市の魅力を大いに PR していただいています。

この「大和路の恋」をもっと多くの方に聴いていただくため、平成 27 年 10月1日から翌年3月31日まで、コミュニティバスの車内で放送しています。また、今回のためだけに収録された、水森かおりさん本人によるメッセージも付いています。

【放送区間】

- ○初瀬・朝倉台線 慈恩寺~とれとれオークワ前間(上下とも)
- ○北循環線桜井総合庁舎→上之庄イオン桜井店間
- ○南循環線粟殿口~生田間(上下とも)
- ○西北部循環線桜井総合庁舎→上之庄イオン桜井店間芝打合町→上之庄イオン桜井店間
- ○多武峯線多武峯~談山神社間(上下とも)

【放送期間】

平成27年10月1日~平成28年3月31日